



**2学期のはじまり**  
**勉強・行事やり切ろう**

2学期のスタート。学年掲示板を彩る各学年の工夫された掲示物。生徒のやる気をくすぐるようなもの、職員の手作りです。右上：1年生、左下：2年生、右下：3年生

NO. 363  
令和3年9月号

**渡り鳥の  
V字飛行**  
校長 今枝武司

九月十四日の早朝、職員室の電話が鳴りました。相手は学区に住んでみえるご年配の方でした。電話に出た教頭の顔が見る見るうちにほころんでいきました。電話の内容はこうでした。

『本宿のお店で買い物をした後、登り坂を歩いて、疲れて扉につかまって転んでしまいました。そうしたら、中学生の女の子が二人近づいてきて、助けてくれました。荷物も持ってくれて家まで送ってくれました。温かくて親切で大人でもできないことをしてくれて、うれしくて電話しました』

本校の二年生の女子生徒が助けてくれたことに感激し電話をくださったのでした。その方は最後に『他の生徒さんも「荷物を持ちましょうか」と声をかけてくれる。断るんですが本当にうれしい』とお話しされました。

本校生徒は、本当に心根の優しい子が多いと自慢できます。今年度に入ってから、同じような行為を何度も見聞きしてきました。

国旗降納の時、旗がフェンスに引つ

かかって困っている下級生を、フェンスに上って助けた男子生徒。雨の中、自転車で転んでしまった一年生を助け、けがの手当てをしたり、家まで送ってくれたりした男子生徒たち。朝からさわやかな挨拶で、こちらの心を晴れやかにしてくれる女子生徒たち。便利なタブレットの使い方の精巧な動画を作ってくれた男子。数えだしたらきりがありません。本当にありがたい一言です。

優しいと聞くと、渡り鳥のことを思い出します。冬になるとV字で飛ぶ渡り鳥。V字で飛ぶことによって、通常の七倍もの距離を飛ぶことができるそうです。先頭が疲れると後につき、次の鳥が先頭でがんばって飛びます。また、その中で一羽でもけがをしたり、調子が悪くなったりすると列から外れます。でも必ず二羽がつきそって地上にまで降ります。そして、その鳥が死ぬまで、または調子が戻るまで一緒にいます。渡り鳥は誰かに言われなくても本能的にそうやって生きていくのです。

生徒のみなさんが見せてくれる優しい行動は、誰かに言われたからではなく、さりげなくできることが素晴らしいのです。この学区をさらに優しさや思いやりあふれる学区にしましょう。その担い手はもちろん、あなたたち中学生なのです。

# 新人戦の決意

粘って走る

## 男子バスケット

僕たちは「粘走」を部のテーマとして、礼儀を大事にし、チーム全員で教え合い、声を出し、元気よく苦しいメニューも乗り越えていくようにしています。

練習時間が少なく、まだまだやれていないことが多いと思います。そのような中でも、僕たちができるだけの粘り強さを見せ、相手に食らいついていきたいと思えます。一人一人が粘って走ることを意識し、ベンチにいるメンバーも一丸となり、一試合でも多く勝っていききたいです。

## 気持ちの入った試合

### 女子バスケット

コロナの影響で十分に練習ができず、またチームとして成り立っていない中、新人戦の開催が決まりました。うれしい気持ち半分、不安な気持ち半分。私たちの代になって初めての試合、チームでどんなバスケットができるか楽しみです。

しかし、まだ練習していいことがいっぱいあるので自分た



ちのバスケットができず悔しい思いをするのではないかと不安もあります。ワンプレーでも自分たちらしいバスケットができるように頑張りたいです。そして、試合で感じたうれしい気持ち、悔しい気持ちを次へつなげていきたいです。

## コロナ禍での新人戦に向けて

### 男子陸上部

夏の大会で三年生の先輩方が引退し新チームでの活動が始まりました。僕たちは新チームになり、初めての大会である新人戦に向け、コロナによる活動制限などがありますが、日々練習を頑張っています。

また、制限により部活動がない日でも、家での自主練習や体のケアなどをして、大会に備えています。これらの練習の成果を最大限に発揮し、一人一人が最後まで全力を尽くして頑張ります。

## ベストを尽くせ

### 女子陸上部

三年生の先輩が夏の大会で引退され、新チームになり初めての大会です。私たちは、日々新人戦に向けて練習に励んでいます。部員全員が一人でも多く県大会に出場できるように部活動を盛り上げていきたいです。

自身の三年間の目標は、全国大会出場です。まずはその第一歩として、新人戦で自己記録を更新したいです。コロナ禍でも大会を開催してもらえることに感謝をし、一人一人がベストを尽くして頑張ります。

## 活動困難な中で

### 男子バレー部

夏休みが終盤に差し掛かった頃、緊急事態宣言によって、部活動の休止が決まった。

新人戦まで時間がなかったため、

あせりはあったが、自分のできることをやろうと、気持ちをすぐに切り替えた。バレーの動画を見たり、ボールを触ったりするなど、バレーが自分から離れないように工夫した。

新人戦まであと少し、できる限りの練習をして、チームとしてベストを尽くせるように頑張りたい。

## コロナ禍での新チーム

### ソフトテニス部

新チームが始まりました。しかし、コロナ禍で部活動が制限され、思うように練習ができない日々が続きました。

た。

部活動ができない時は、素振りやボールつき、壁当て、ランニングなど自主練習に取り組んできました。

その成果が新人戦で発揮できるように、サーブやストローク一本一本を大切にしていきます。また、先輩から教わったことを力に変え、チーム一丸で勇往邁進を胸に頑張りたいと思います。

## 新人戦に向けて

### 男子剣道部

「新人戦でベスト8に入るぞ」これは僕が二年生になってからずっと考えていたことです。

僕たちは四人という少ない人数で今まで練習をしていました。初めはそれがとても不安に感じていましたが、声をかけ合い協力し合いながら練習をしていたら、いつの間にか不安は消え、仲間との信頼に変わっていきました。

この仲間となら、ベスト8に入るという結果を残せるはず。仲間を信じ、後悔のないように戦います。

## チーム一丸となって

### 女子剣道部

コロナの影響で練習時間が短くなり、思うように部活動ができない状



況が続いています。だからこそ、短い時間で自分のためになる練習をすることが大切です。

きつくても声を出し、無駄な動きを減らすために些細なことでも意識してきました。仲間を応援し、支え合い、チーム一丸となって勝ちにいけます。今まで練習してきたことを発揮できるように、一瞬も油断せず、最後まで全力を尽くして一本を取りに行きます。

一球に思いを込めて

卓球部

先輩が引退して、新チームがスタートしました。僕たちは十三人ととも少ない部員数ですが、少数精鋭のチームとなるように一人一人がチームのために助け合い、意識を高め練習をしてきました。

コロナ禍による部

活動の制限もあり、短い時間でも一球と一秒を大切に、工夫をして練習を行いました。これまで先輩から教えてもらったことや練習してきたことを全力で発揮できるように大会に臨みます。



大会出場への希望と感謝

野球部

新しく一年生が入部し、チーム全体がフレッシュな気持ちで活動をスタートしました。少ない練習時間のため、家での自主練習を大切にしてきました。大会で自分たちの練習の成果を発揮できるといふことを胸に膨らませていきます。

さらに、コロナ禍にも関わらず、この大会を行うことができるようになったのは、たくさんの方々の応援のおかげだと思います。そのような方々への感謝を忘れず、自分たちにとって初となる大会を存分に楽しみ、全力でプレーしたいです。

愛されるチームに

女子バレー部

自分たちが最高だと思えるチームになる。これが私たちの掲げた新チームの目標です。女子バレー部は二年生の人数が少ないので、一年生がコートに入らないと試合ができません。そこで、私はキャプテンとして、なるべく一年生とコミュニケーションをとって、プレーで遠慮しないようにしてきました。新人戦ではベスト4まで勝ち進み、チーム全員で試合を楽しんでいます。

今年度も様々な制約の中、大会を行います。応援の保護者の方には、各部からお願いを出させていただきますが、体調記録表・行動履歴書の準備をお願いします。初戦の組み合わせ・日時・場所は以下の通りです。(詳しい組み合わせはホームページに掲載しています)

★野球	9/29 対矢作	花園G	★男子バスケ	9/29 対甲山	翔南中
★女子バスケ	9/29 対葵	岩津中	★男子バレー	9/30 対北	竜海中
★女子バレー	9/30 対新香山	福岡中	★男子剣道	9/30 対矢作北	中総武道館
★女子剣道	9/30 対福岡	中総武道館	★卓球	9/30 対岩津	市体育館
★水泳	9/30	安城総合公園内プール	★陸上	9/30	龍北総合運動公園
★テニス	9/30 対翔南常磐勝者	中総庭球場			

※応援は登録メンバーの保護者のみです。生徒一人につき、保護者一人でお願いします。

トレセン体験

七月三十日に岡崎市リーダー研修会(トレセン)が行われ、二年生の皆さんが参加しました。

トレセンで学んだこと

二年一組

先生からトレセンに参加すると聞いたとき、最初はとても不安でした。自分で大丈夫なのだろうかと思ったからです。でも、実際に参加してチームで行動したり話し合いをしたりしたこと、いろいろなことを学べたので、今は参加できてよかったと思っています。

トレセンでは、気づき・考え・行動することの大切さを学びました。周りをよく見て起きている問題に気づき、どうしたらいいかを考えて、それを実行するということです。

私は今まで、こうの方がいいと思ったことがあっても、行動できないことが多かったのですが、これからは周りの人とも協力して、勇気をもって行動できるようにしたいです。



# オンライン授業

## オンライン授業での取り組み

学習情報主任 伊藤 正信

本校では、一人一台のタブレットを活用したオンライン授業を実施した。初めての試みということで、分散登校の二日間に分けて行った事前指導では、家にいながら学校の様子を見ることができると驚いている生徒が多かったようである。

実際の授業では、生徒が一時間ずつとタブレットを見ていると負担が大きくなるため、スクールタクトやプリント・テキストなどを併用し、できるだけ画面を継続的に見ている時間を減らすことができるように工夫した。

今後の課題としては、これまで行ってきたチーム学習などの活動をオンラインで受けている生徒がどのように参加していくかを考えること。オンライン授業を受けている生徒が、教室で受けている生徒と同じように学ぶことなどができるようになっていくことだと思ふ。



## オンライン授業のよさ

三年一組

初めてのオンライン授業。初めてのことで、新鮮だから、始まることをとても楽しみにしていました。

実際に始まってみると、登下校や掃除の時間を勉強する時間に変えられることができてうれしかったです。三年生は受験が近づいていて、一分の大切さがわかっていきます。オンライン授業は、時間の有効利用ができるので、とてもいいと思います。

画面越しで、友達が頑張っている姿は学校で見る姿と同じで一緒に勉強していると感じました。  
また、オンライン授業があったら、自分なりに工夫して有効な使い方をしたいと思っています。



# 十月行事予定

十月

一日(金)

キッズデイズ  
新人戦

四日(月)

前期生徒議会  
(九月二十九日～十月一日)

七日(木)

冬服移行期間  
委員会最終  
二学期中間テスト  
(十月八日まで)

九日(土)

理科作品展  
三年生修学旅行  
静岡・山梨方面

十二日(火)

(十月十三日まで)  
二年生仕事人講座  
一年生社会見学

十四日(木)

三年生学年休業日

十六日(土)

技術・家庭科作品展  
PTA文化教養講座  
後期教育実習開始

十七日(日)

(十一月十二日まで)

十八日(月)

後期生徒議会  
委員会開始

十九日(火)

校内進路説明会  
授業参観

二十二日(金)

⑤藤川・山中学区  
⑥竜谷・本宿学区

二十三日(土)

西三河駅伝大会  
冬服完全移行

二十五日(月)

# やまなみ

教育随想

未来を切り拓く力を

二年副主任 山本 梓

東京MER、ハコヅメ、IP捜査官、ナイトドクター、緊急取調室…今期テレビをにぎわせたドラマに共通すること。それは、「本意ではないチームに配属される」が、「仲間の頑張りや思いに触れ考え方が変わってくる」と、「チーム内での自分の役割に気付く」、そして「同じ目標を達成するために最高のチームとなっていく」ということである。今社会に求められているのは、こういった力なのではないでしょうか。

現在東海中学校ではチーム学習を行っています。前述したような力を身につけるためです。これから先、どんな場どんな仲間とでも、同じ目標のために協力したり、その場におけるあなたの役割を自分で見つけたりして、自分で未来を切り拓いていってほしい、そんな願いを込めて。

待ちに待った新人戦。ここでもまた、あなたが今まで培ってきた力が試されます。今あなたがチームのためのできることはなんでしょう？あなたがチームの中で自分の役割を果たし、次なる課題を見つけてくることを、期待しています。頑張れ！